

臨床研究

「胎児・新生児・乳児期における先天性 QT 延長症候群の臨床像についての調査」

について

筑波大学小児科では表題の臨床研究を実施しております。本研究の概要は以下の通りです。

① 研究機関・研究代表者

筑波大学医学医療系臨床医学域 小児科学 准教授 林立申

共同研究機関

1：茨城県立こども病院、茨城県水戸市双葉台 3-3-1、塩野淳子

2：National Taiwan University Hospital, Department of Pediatrics. No.1, Changde St., Zhongzheng Dist., Taipei City 100229, Taiwan. Professor and Attending Physician, Shuenn-Nan Chiu

② 研究の対象

2000年1月1日から2028年3月31日までに当院で診療をうけた
胎児期・新生児期・乳児期に診断された先天性 QT 延長症候群の患者さま

③ 研究の方法

研究期間 倫理委員会承認後～2028年12月31日

試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日：2020年6月5日

提供開始予定日：該当なし

全国の協力施設に対してアンケート調査を行います。患者さまが通院されている(されていた)病院の担当医師がカルテに基づいてアンケートに回答する形で行います。筑波大学附属病院臨床研究倫理審査委員会の承認下で行われます。

④ 調査内容

診断契機、時期、症状、心電図所見、家族歴、治療内容(薬物、ペースメーカーなど)などの臨床情報を調査します。

⑤ 個人情報

研究成果は医学の発展のために学会や学術論文で発表させていただくことがありますが、患

者さまに係る個人情報はずべて匿名化されて解析されますので、個人が特定されることは一切ありません。

⑥ 情報開示

開示希望やお問い合わせいただいた対象患者さまには情報開示しますので、下記までご連絡ください。

⑦ 本研究に関するお問い合わせ・苦情などの連絡先：下記。

⑧ 本研究への参加を希望されない場合：下記までご連絡をお願いいたします。

筑波大学附属病院茨城県小児地域医療教育ステーション

担当医師名：林 立申

〒311-4145 茨城県水戸市双葉台 3-3-1 茨城県立こども病院内

電話: 029-254-1151 (茨城県立こども病院代表)